

シラバス

教科名	福祉	科目名	介護実習			令和3(2021)年 4月23日 作成
担当教員名	請盛 亜季 / 東嵩西 優一 / 眞榮城 美由紀					
対象学科等	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業期間	
総合学科	3	系列 必	履修	2	70	
目標	介護に関する体験的な学習を多様な介護の場において行い、知識と技術を統合させ、介護従事者としての役割を理解させるとともに、適切かつ安全な介護ができる実践的な能力と態度を育成する。					
授業概要 方針 履修上の注意	基本的な介護技術を身に着けさせる。校内実習で学んだ知識や技術を施設実習で活かせるようにする。校内実習を休んだ場合は補習を実施する。					
評価方法	校内実習への参加及び実習態度、施設実習、前期・後期中間及び期末考査(介護技術テストを含む)を総合的に評価する。					
教科書・教材	『生活支援技術』『介護過程』(実教出版)					
参考図書	『目で見える介護のしかた』(成美堂出版)					
関連科目	「生活支援技術Ⅰ」「こころとからだの理解」「コミュニケーション技術」「介護総合演習」					
授業計画						
授業項目	時間	授業内容				
1. 介護者の健康管理	2	衣類・寝具の衛生管理				
2. 高齢者・障害者の居室の環境整備		食事の意義				
3. 移動の介護	10	食事摂取の基礎知識				
		食事のアセスメント				
	1	食事介護の実際				
	1	事故の予防と事故時の対応				
4. 食事の介護	1	排泄介助の基礎知識				
	1	排泄のアセスメント				
	1	排泄介護の実際				
	1	運動・移動における介護の原則とボディメカニクス				
5. 身じたくの介護	3	着脱の介護				
①身じたくの意義と目的	2	入浴の介護				
②身じたくにおける介護技術	4	清潔保持の介護・口腔内ケア				
6. 入浴・清潔保持の介護	3	介護技術を学ぶにあたって				
①入浴・清潔保持の意義と目的	3	コミュニケーションの技法				
②入浴・清潔保持における介護技術	3	観察とアセスメントの技法				
6. 排泄の介護	6	安全と快適な住まい・生活環境の整備				
①排泄の意義と目的	1	運動・移動の技法				
②排泄における介護技術	15	事例に基づく介護の過程の展開				
	10	介護福祉士国家試験事例問題				
	3	まとめ				
	70					